

第97号
平成28年3月7日発行

= 平成27年 第6回(12月)定例会 平成28年 第1回(1月)臨時会 =



湘南ベルマーレの沖縄キャンプ 平成 28 年 1 月 29 日(金)～31 日(日) 糸満市
J1 のプロサッカーチーム、湘南ベルマーレのキャンプが西崎陸上競技場で実施され、29 日には糸満市による歓迎式が行われました。グラウンドの芝は、県が実施する芝人(しばんちゅ)養成事業を導入しきれいに整備されています。

◆◆◆ 平成27年 第6回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果	事件番号	件 名	議決結果
議案第76号	平成27年度糸満市一般会計補正予算（第5号）	原案可決		平成28年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情	採 択
議案第77号	平成27年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃		子ども・子育て支援新制度に関する陳情	〃
議案第78号	平成27年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃		「所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書」採択に関する陳情	〃
議案第79号	平成27年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	〃	議 員 提 出 議案第10号	所得税法の「寡婦控除」規定の改正を求める意見書の提出について	原案可決
議案第80号	平成27年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	〃		船員税制（住民税）の減免に関する申し入れについて	採 択
議案第81号	平成27年度糸満市水道事業会計補正予算（第2号）	〃		平成28年度福祉施策及び予算の充実にについて（要請）	〃
議案第82号	糸満市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定について	〃		糸満市西崎庭球場のテニスコート改修工事に関する陳情書	〃
議案第83号	糸満市立認定こども園設置条例の制定について	〃		「慰安婦問題について適切な対応を求める意見書」の国への提出を求める陳情	継続審査
議案第84号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃		沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情	〃
議案第85号	糸満市税条例等の一部を改正する条例について	〃		沖縄2紙の偏向捏造報道に対し、公平公正な報道をするよう要請書の採択についての陳情	〃
議案第86号	糸満市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	〃		健康で文化的な最低限度の生活を保障する立場で「生活保護基準引き下げ」「住宅扶助、冬季加算の引き下げ」中止を求める陳情書	〃
議案第87号	糸満市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃		「若い人も高齢者も安心できる年金を求める意見書」採択に関する陳情	〃
議案第88号	糸満市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃		「生活保護基準引き下げ」中止を政府に強く求めるとともに、「附帯決議」の内容を周知徹底し、申請権・受給権を保障し、申請拒否、就労強要、扶養強要などの「人権侵害」は行わないことを求める陳情書	〃
議案第89号	糸満市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	〃		所得税法56条廃止の意見書提出を求める陳情書	〃
議案第90号	糸満市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	〃		高速道路（那覇空港自動車）の糸満市までの延伸について	〃
議案第91号	糸満市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	〃		議会基本条例制定について（陳情）	〃
議案第92号	糸満市・豊見城市清掃施設組合規約の変更について	〃		一般質問時の市当局の答弁の改善について（陳情）	〃
議案第93号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	〃		早期の議会報告会開催について	〃
議案第94号	財産の取得について（小中学校 ICT 教育強化・環境整備事業）	〃		「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情	審議未了
議案第95号	指定管理者の指定について（糸満市真壁児童クラブ）	〃		「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	〃
議案第96号	指定管理者の指定について（糸満市海のふさと街づくり施設）	〃		「労働安全衛生委員会」を機能させ、学校労働環境の改善を求める陳情	〃
議案第97号	指定管理者の指定について（糸満市都市公園等・西崎研修センター）	〃		住民の安全・安心を支える国の公務・公共サービス体制の充実を求める陳情書	〃
議案第98号	市道の路線認定について	〃		住民の安全・安心を支える「国の出先機関の原則廃止」に関する要請書	〃
議案第99号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	〃		住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情書	〃
議 員 提 出 議案第11号	「議案第92号 糸満市・豊見城市清掃施設組合規約の変更について」に対する附帯決議について	否 決			

◆◆◆ 平成28年 第1回臨時会議案処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第 1 号	債権の放棄について（糸満観光農園株式会社）	原案可決
議案第 2 号	専決処分の承認について（糸満市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例）	承 認

**ごみ減量化の促進に向け
糸・豊清掃施設組合規約の変更の議案を可決**



糸満市・豊見城市清掃施設組合の経費の負担割合が、これまでの人口割で算出する方法から、平成 33 年度より、均等割 10%、人口割 30%、ごみ排出量割 60%へ変更されることになります。平成 28 年度から 5 年間を経過措置期間として徐々に移行されます。

年 度	負 担 割 合		
	(均 等 割)	(人 口 割)	(ごみ排出量割)
平成 27 年度	—	100%	—
平成 28 年度	10%	80%	10%
平成 29 年度	10%	70%	20%
平成 30 年度	10%	60%	30%
平成 31 年度	10%	50%	40%
平成 32 年度	10%	40%	50%
平成 33 年度	10%	30%	60%



平成27年第6回（12月）定例会

第6回定例会は、12月3日から12月21日までの19日間の日程で開催されました。同定例会には、市長から平成27年度糸満市一般会計補正予算（第5号）などの議案24件及び報告1件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書等2件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ2億3555万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ253億6142万円とするものです。補正の主な内容は次のとおりです。

・ 障害者福祉サービス費等 給付事業	2億3189万円
・ 生活保護措置費	6439万円
・ 果樹生産イノベーション 事業	1408万円
・ 糸満漁港整備事業（一括 交付金）	894万円
・ 運動公園体育施設機能強 化事業（一括交付金）	928万円
・ 消火栓設置事業	245万円
・ バドミントンナショナル チーム沖縄合宿受入事業	200万円

平成27年度一般会計
補正予算（第5号）

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ2億3555万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ253億6142万円とするものです。補正の主な内容は次のとおりです。

- ・ 障害者福祉サービス費等
給付事業

- 生活保護措置費 2億3189万円

・果樹生産イノベーション事業

・糸満漁港整備事業（一括
交付金）

・運動公園体育施設機能強化事業（一括交付金） 894万円

・消火栓設置事業	928万円
245万円	

・バドミントンナショナル
チーム沖縄縄合宿受入事業
2000万円

特別職の職員で常勤のものゝ給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、本市の元職員が起こした不祥事に対し、職員全体を指揮監督する立場にある市長及び副市長の責任として、それぞれの給料を一月、10分の1減額するため、条例の一部を改正するものです。

平成14年4月より市長の給料を15%、副市長の給料を10%減額しているため、平成28年1月分の給料においては、市長が25%、副市長が20%の減額となります。

糸満市立認定こども園設置条例の制定について

本案は、糸満市立喜屋武幼稚園及び喜屋武保育所並びに糸満市立真壁幼稚園及び真壁保育所を廃止し、就学前の子供に対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提



潮崎町の南浜公園

供する幼保連携型認定こども園を設置するため、条例を制定するものです。この条例は平成28年4月1日から施行されます。

指定管理者の指定について

本案は、公の施設である糸満市真壁児童クラブ、糸満市海のふるさと街づくり施設、糸満市都市公園等・西崎研修センター、それぞれの指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定によりあらかじめ議会の議決を求められたものです。

糸満市・豊見城市清掃施設
組合規約の変更について

本案は、糸満市・豊見城市清掃施設組合規約の変更について、豊見城市と協議をするため、地方自治法第290条の規定に基づき議会の議決を求められたものです。全会一致で可決されました。

また、議員8名より議員提出議案として、本案に対する附帯決議が提出されましたが、賛成少数により否決されました。

糸満市・豊見城市清掃施設
組合議会議員の選挙

12月21日に、任期満了の糸満市・豊見城市清掃施設組合議会議員の選挙が行われ、次の6名が選出された。

新垣	金城	山城	喜納	国吉	上原
安彦	悟	勉	正治	武光	正次
議員	議員	議員	議員	議員	議員

平成28年第1回
(1月)臨時会

第1回臨時会は 1月26日に開催されました。

同臨時会には、市長から債権の放棄について（糸満観光農園株式会社）などの議案2件の提出がありました。

議案の処理結果については12ページに掲載してありますので、御参照ください。

債権の放棄について
(糸満観光農園
株式会社)

本案は、糸満観光農園株式会社の解散に伴い、本市が有する債権を代表清算人作成の協定案のとおり同意することにつき、回収できない一部の債権を放棄することについて、議会の議決を求められたものです。



老朽化の著しいトレーニングルーム

活用して器具の更新を行いたいと考えている。
金城 近隣の1市2町では一括交付金をうまく活用し、最新のトレーニング器具を取りそろえている。それでいて八重瀬町の使用料は、町民150円、町外300円となっており、利用者数も本市の3倍である。利用者のために、早急に器具の入れかえを実施すべきではないか。
建設部長 一括交付金を活用して事業を行う場合にはそれなりの計画書が必要となるため、有効活用整備計画を策定し、料金面も含め早期に器具の更新ができるように考えていきたい。

市長 ③上司や管理者の責任については、市の職員分限懲戒審査委員会において審査中で、12月7日に審査会を開催し、関係する職員の事情聴取を終えており、次回の審査会において処分を決定する予定である。市長の責任については、今回の不祥事は市民の市政に対する信頼を大きく失墜

①預貯金を差し押さえて着服した金額及びその件数。②差し押さえた預貯金額を滞納税に充当する前に、当事者が納税相談に来て生活に困窮していることがわかれれば返還する場合もある。その金を着服したわけで、困窮者を救う制度を悪用したものだと思うが、市はどのように考えているか。

市職員の業務上横領について



喜納 正治 議員

させる行為で、市政の責任者としてまことに残念であり、責任を痛感している。本議会に追加提案したとおり、副市長とともに平成28年1月分の給料を10分の1減給する。
総務部長 ①金額が316万654円、件数が33件と判明している。②市民の利便性を考慮した制度を、徴税吏員の立場を利用し悪用したものと思っている。また、今回の不祥事の大きな要因は、現金の取り扱いにあることも認識しなければならぬ。このような事件を二度と起こさないよう、適正な徴収方法を検討しているところである。



二度と起こさないための体制づくりを

①喜屋武小学校1年生の平成元年以降、5年ごとの児童数の推移。②喜屋武地域に若者が定住できるようにするために市はどのような施策を考えているか。③喜屋武地域に新たに市営住宅を建設する考えはないか。

喜屋武地域への市営住宅の建設について



西平 賀雄 議員

教育長 ①平成元年27人、平成5年18人、平成10年14人、平成15年14人、平成20年13人、平成25年14人である。
企画開発部長 ②就業の場確保の考えから、土地改良事業など農業基盤の整備。交通弱者対策として、いこちゃんminibusの配置。子育て世帯の安心を確保するため、喜屋武地区内幼保一体型施設の認定こども園への移行。人口増に向けた取り組みとして、市街地調整区域であり自己用



若者が定住できるための施策を

住宅の開発許可に制限があったことから、県や県議会へ要請し規制緩和が実現している。今後とも、農村地域の魅力向上と定住化に向けた取り組みを推進していきたい。
建設部長 ③現在、本市の後10年間の住宅施策の指針となる住生活基本計画策定業務に着手しており、喜屋武地域を含む農村部の住宅施策に係る市営住宅も検討していく。

西平 以前の一般質問でも、市域全体の均衡ある発展を図るべきだと訴えてきた。農村部にいかに人を定住させるかと考えた場合に公営住宅は必要だと考えており、今後の諸計画に喜屋武地域への市営住宅建設を入れるよう要望する。

市政をただす

一般質問

平成27年第6回定例会では、12月11日、14日、15日、16日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

糸満市文化・平和・観光振興センターについて



玉城 安男 議員

同施設は本市の伝統文化を守り、平和のとうとさを後世へ引き継ぎ、地域資源を活用した観光産業の振興を望める施設である。一日も早い完成を実現させてほしいが、事業の進捗状況を伺う。
企画開発部長 これまで、施設の基本計画策定や建設候補地の選定、施設管理及び展示の基本計画、建設候補地の鑑定評価、市民への周知を高めるため、リーフレットの全世帯配布と地域での説明を行ってきた。本年度、建設規模検討委員会での審議の結果、施設規模7400㎡、事業費54億円以下が適当との報告を受けている。本年11月、公開方式で行ったプロポーザル等の審議結果により建築基本設計の業者を選定し、12月9日



(仮称) 糸満市文化・平和・観光振興センターイメージ図 (政策推進課提供)

に契約を行った。今後、観光に知見を持った方や大学教授、市民団体の代表者等で構成する建設検討委員会を設置し、多くの意見を頂戴する中で、3月中旬に建築基本設計業務を完了する予定である。
玉城 市民へ内容等を周知するために、建物を立体的に示すパースをつくり市役所ロビーに展示する考えはないか。
企画開発部長 今回の基本設計業務の中に模型をつくる内容も含まれている。市ホームページにおける図面の公開、リーフレットを作成し全世帯へ配布することも考えている。

西崎総合体育館トレーニング施設について



金城 悟 議員

①平成26年度の市内外の利用者数及び使用料。②トレーニング施設の器具が破損している箇所があるがどう思うか。
建設部長 ①市内5404人、市外588人、使用料は1時間あたり市内210円、市外270円である。②西崎総合体育館は昭和61年に完成と同時に器具の設置を行い約30年が経過しており、ほとんどの器具がさびつき大きく破損している。修繕不可能な器具は修繕撤去、修繕可能な器具は修繕して利用している。③現在、西崎運動公園等有効活用整備計画を策定中であり、その計画に位置づけ、一括交付金を



(仮称) 糸満市文化・平和・観光振興センター
イメージ図 (政策推進課提供)

鑑定を行っており、国有地が約3億5000万円、県有地が約4億8000万円、合計で約8億3000万円という鑑定結果もある。市としては、これを下限として設定し、国や県と用地交渉をしていきたいと考えており、この金額を示しながら、さらなる圧縮ができないか検討していく。

上原 今回、鑑定評価が3億円近く削減され、観光振興センターの建設費等に関してもこれだけ削減される形は、すごいことだと思う。こういった形で一步一步進めていって、次年度、実施設計に取り組んでいただきたい。

①本市の子育て支援の取り組み状況。②待機児童解消には保育士の確保が必要だと思うが、その取り組み状況。

市長 ①待機児童の解消策として、認可保育所の創設や増築等、県内初となる小規模保育事業導入などにより、26年度までの5年間で合計467名の定員増を図っている。本年度に入り、幼保連携型認定こども園及び認可保育所の創設、小規模保育事業の創設、既設保育所の分園、増改築等多様な手段を駆使して、過去5年間分を上回る683人の保育の受け皿を整備している。

福祉部長 ②保育士の確保は重要な問題と認識しており、公立保育所の臨時職員賃金の増法人保育所においては、保育士等処遇改善臨時特例事業を

待機児童問題について



當銘 真栄 議員

導入し、常勤職員及び非常勤職員の賃金増を図っている。また、市独自の保育士資格取得支援事業を設け、保育士資格の取得を希望する者を雇用了した保育施設に支援を行っている。公立保育所では短時間勤務保育士を雇用し、保育経験から遠ざかっていた潜在保育士が9名勤務している。

當銘 取り組み状況は他市町村と比べてどうか。

福祉部長 国は平成29年度末までに待機児童を解消するとしているが、本市は28年度中には解消できるよう取り組んでいる。

當銘 お母さん方が糸満市に住んでよかったと感じる、子供たちを育てやすい環境にするよう取り組んでほしい。



子育て環境のさらなる充実を

①差し押さえた預貯金を職員が横領した金額について。②この事件における管理職の監督責任について。③市民への謝罪について伺う。

市長 ②現在、市の職員分限懲戒審査委員会において審査中で、12月7日に審査会を開催し関係する職員の事情聴取を終えており、次回の審査会において処分を決定する予定である。私の責任のとり方としては、本議会に追加提案したとおり、副市長とともに平成28年1月分の給料を10分の1減給する。③11月8日の職員逮捕を受け、同日午後9時から市役所会議室において開催した緊急記者会見の中で謝罪と説明を行い、11月9日には市ホームページにて、私の謝罪文と経過を掲載している。

業務上横領事件について



国吉 武光 議員

①差し押さえた預貯金を職員が横領した金額について。②この事件における管理職の監督責任について。③市民への謝罪について伺う。

市長 ②現在、市の職員分限懲戒審査委員会において審査中で、12月7日に審査会を開催し関係する職員の事情聴取を終えており、次回の審査会において処分を決定する予定である。私の責任のとり方としては、本議会に追加提案したとおり、副市長とともに平成28年1月分の給料を10分の1減給する。③11月8日の職員逮捕を受け、同日午後9時から市役所会議室において開催した緊急記者会見の中で謝罪と説明を行い、11月9日には市ホームページにて、私の謝罪文と経過を掲載している。



市ホームページでの市長の謝罪



砂川 金次郎 議員

文化芸術振興について

①糸満市文化芸術振興指針とはどのようなものか。②指針の基本理念。③指針の施策の方向性。

教育長 ①地域の伝統文化の継承及び市民文化の創造発展を図ることを目的に、ことし9月に制定されたものである。②市民一人一人が主役となり、地域に根差した伝統文化の継承発展に努めるとともに、新たな文化芸術の創造を育む自主的な活動を支援し、人や文化のつながるまちづくりを目指す。③伝統芸能・文化の後継者育成、文化財の保存・活用、児童生徒が文化芸術活動を行う機会の提供など、8つの方向性を示してある。

砂川 基本理念に沿ってしっかりと取り組んでほしいが、糸満市文化・平和・観光振興セ



創作組踊「白銀ぬ想い」上演の様子

ンターの完成により、これまで以上にこの取り組みが充実してくるものと期待するがどうか。

教育委員会総務部長 児童生徒の活動事例として、糸満市子供組踊隊を組織し練習を重ね、27年2月に農村環境改善センターにて実演を行っている。また、市内舞踊家などで組織された南山組踊保存会が昨年組織され、定期的に練習を行っていると聞いている。両団体とも観光振興センターの完成後は、同施設を拠点として活動を続けていきたいとのことである。

砂川 同センターの完成が待ち望まれていると感じる。市長においては、しっかりとした取り組みをお願いしたい。



玉村 清 議員

糸満小前交差点及び高嶺交差点の信号機について

①県道77号線糸満小学校前の信号機に右折矢印信号機の設置ができないか。②県道7号線高嶺交差点の信号機に右折矢印信号機の設置ができないか伺う。

市民健康部長 ①現場を確認したところ、糸満小学校方面から照屋方面に左折する車両や、ガタ原方面から照屋方面へ右折する車両が時間帯によって青信号が点灯する時間内に容易に通過できない状況である。特に児童生徒が県道77号線を横断し、学校へ登校する時間帯や車両の往来が多い時間帯において、その状況が顕著となっている。その解消に向けて右折矢印信号機の設置を含め、どのような対策がとれるのか、糸満警察署と調整していきたい。②9月定



糸満小学校前の交差点

例会においても同様の交通安全対策等の質問があり、糸満警察署にその対策を依頼し、青信号の点灯する時間を調整することで、座波方面から右折車両の渋滞緩和の解消に取り組んできたところである。したがって、同交差点の混雑解消に向けた右折矢印信号機の設置については、再度現場の状況も確認しながら、糸満警察署と調整していきたい。

玉村 糸満小学校前の交差点については、特に小・中・高校生の登校時には右折車両は2台ぐらいしか流れない。松の木通りから来る車両も歩行者用信号が青のときは、左折する車はほとんど動けない状況である。ぜひ早目に右折信号機を設置していただきたい。



上原 正次 議員

糸満市文化・平和・観光振興センターについて

(仮称) 糸満市文化・平和・観光振興センター基本設計が公募型プロポーザル方式で選定された。そこで同事業の今後の進め方について伺いたい。

企画開発部長 今後は、市民団体の代表者や大学教授、観光等知見を持った方々で構成する設計検討委員会を立ち上げ、多様な意見を頂戴する中で、3月には建築基本設計を取りまとめていく予定である。次年度以降は実施設計及び用地取得を行い、本工事に着手するなど、早期完成に向け取り組んでいく。

上原 以前、建設予定地の鑑定評価は約11億円と提示されたが、実際に国、県と調整していく額がわかれれば示していただきたい。

企画開発部長 27年9月に再



糸満小学校のオープン教室

る6年生の教室は直射日光が天井に当たり暑いということもあるのですが、それを配慮して設置していこうと考えている。**新垣** 糸満小学校の1年生の教室は仕切りが何もないが、こういう形で設置するのか。**教育委員会総務部長** オープン教室は確かに隔離された普通の教室に比べて難しいところがある。これから、より効果的なオープンスペースでのクーラー設置について研究しながら検討していきたい。**新垣** これまでクーラー設置については、いろんな議員から質問がされている。鋭意進めていただきたい。

経済観光部長 ①現時点の負債総額は1億512万392円で、債権者は84者である。債権額は1081万2142円である。出資額6000万円は債権額に含まれていない。②社長の立場としての答弁は差し控えさせていただく。**山城** 市長は株式会社社長の社長である。この場で答弁してもいいのではないかと。**市長** こちらで答弁しているのはあくまでも市長と言う立場で答弁をしている。社長と



糸満観光農園調査特別委員会(100条委員会)

①当会社解散に伴う負債総額と債権者の内訳はどうなっているか。また本市の債権額(出資額等)は幾らか。②上原裕常社長が個人的に当会社に貸していた金額は幾らか。その金額は返済されているのか。何う。**市長** この場合はあくまでも市長としての答弁である。社長としての答弁は差し控えたい。**山城** 社長として貸した分について、返還があったとするならば受け取るのか。**市長** あくまでも市長の立場と社長という立場は全然別である。答弁は差し控えたい。**山城** 非常に残念である。これは明らかに残念である。これは明らかになっているようなものである。当然答弁すべきだと思う。

いとちゃんバス、いとちゃんminiの今後の事業展開と周知徹底の必要性を伺う。**企画開発部長** 地域観光交通の拡大について委員会が審議し、次年度の市内全域での実証実験に向け取りまとめ作業を行っている。さらに実証実験の検証結果や本市の公共交通全般のあり方等について、公共交通事業者と話し合いも並行して進めている。周知活動については、市広報にチラシを折り込み全世帯へ配布するとともに、地域行事等を利用した住民説明や市内イベントとタイアップしピーアール活動を続けている。広域の取り組みとして、専用サイトを立ち上げ、さらに観光利用を促進するため、旅行専門雑誌じやらのメールマガジンを



地域観光交通として期待される

観光農園株式会社問題について



山城 勉 議員

いう立場では答弁していない。それについては100条委員会の中で確認してほしい。**山城** 市長は100条委員会で500万円を貸し付けしているとの内容があるが、それは事実か。**市長** この場合はあくまでも市長としての答弁である。社長としての答弁は差し控えたい。**山城** 社長として貸した分について、返還があったとするならば受け取るのか。**市長** あくまでも市長の立場と社長という立場は全然別である。答弁は差し控えたい。**山城** 非常に残念である。これは明らかに残念である。これは明らかに残念である。これは明らかに残念である。

観光・公共交通について



浦崎 暁 議員

いとちゃんバス、いとちゃんminiの今後の事業展開と周知徹底の必要性を伺う。**企画開発部長** 地域観光交通の拡大について委員会が審議し、次年度の市内全域での実証実験に向け取りまとめ作業を行っている。さらに実証実験の検証結果や本市の公共交通全般のあり方等について、公共交通事業者と話し合いも並行して進めている。周知活動については、市広報にチラシを折り込み全世帯へ配布するとともに、地域行事等を利用した住民説明や市内イベントとタイアップしピーアール活動を続けている。広域の取り組みとして、専用サイトを立ち上げ、さらに観光利用を促進するため、旅行専門雑誌じやらのメールマガジンを

利用し約392万件に情報を発信するなど、多様な取り組みを行っている。**浦崎** 観光が大きな目的であるが、市民の中からも交通弱者にはなくてはならない交通機関だという声がある。そういう声を市は受けとめているか。**企画開発部長** 12月号の広報でいとちゃんminiについて市民アンケートを実施している。その結果を踏まえながら市内全域のいとちゃんminiのほうを充実していきたい。**浦崎** ぜひとも、糸満市の公共交通を本当に充実、発展させていくという立場で頑張ってください。



金城 敦 議員

(仮称)糸満市文化・平和・観光振興センターについて

①管理運営に係る財源について。②経済波及効果について伺う。

市長 ③パターンで試算しているが、経済波及効果中規模では、管理運営費、主催事業費、来訪者等の交通費等を合わせて約9億2400万円と試算している。

企画開発部長 ①職員数20名の中規模で説明すると、支出は人件費や事業費、維持管理費等で約2億6000万円。収入は事業収入や貸館収入等で5600万円となっており、収支差約2億1000万円は一般財源で対応している。

金城 収入5600万円とのことだが、入館料や年間の入場者数は



事業概要を示したリーフレット

どれくらいを想定しているか。**企画開発部長** 事業収入1910万円の内訳は、継承事業であれば特別展や企画展、体験学習等での収入を見込んでいる。貸館収入の3760万円は、支出額の14%という統計値を採用している。**金城** 今のインターネットの時代にこの建物は時代おくれではないか。これで本当に人が集まると思うか。**企画開発部長** 市としては、この施設を観光の一大拠点にしたいと考えている。お客さんに観光振興センターに来ていただいて事前学習をして、それぞれの観光施設に赴くというふうに想定している。**金城** 当局の答弁からは、ずさんな計画に思える。維持管理費に2億円以上必要な同事業は見直しをするべきである。



長嶺 一男 議員

市文化・平和・観光振興センターについて

①建設予定地は、安全確保の面でも優位としているが、海抜2m前後しかない予定地周辺が安全と言えるのか。②市役所横市民会館予定地は、狭隘なため駐車場がつかれないとしているが、立体駐車場という発想はなかったか。新たに土地を買い求めることもなく済むか。

企画開発部長 ①建設予定地周辺地域は、津波や高潮発生時の一時避難場所の確保が課題となっている。観光振興センターにより、一時避難機能が確保されるなど、地域の課題を解決しつつ、安心・安全の提供が可能と考えている。②市庁舎設計プロポーザル時の立体駐車場の提案について、建設費が高額になることが予想されるため、市として計画



リーフレットに示された建設予定地

しない判断をした経緯がある。また平成17年度当時、政策転換により、公園用地内市民会館駐車場予定地は補助金を活用しゲートボール場の整備をしたことから、別の用途に変える場合、補助金返還のリスクがある。**長嶺** 県の津波想定委員会は海抜5m以下を浸水地域と定めている。こういったところに施設をつくるというのが理解できない。市役所横市民会館予定地東側については立体駐車場が高額になるとのことだが、幾らで計算しているか。**企画開発部長** 立体駐車場の計画をしていないので、金額の見積もりもしていない。



新垣 安彦 議員

糸満市内小中学校の教育環境について

市内小中学校へのクーラー設置について教育委員会の見解を伺う。

教育長 平成27年度をもって特別教室へのクーラー設置が完了することになっている。今後とも快適な学習環境づくりに努力しながら、次年度以降、体力の弱い小学校1年生と、特に必要と思われる教室を対象に一括交付金及び文部科学省の大規模改造事業等をうまく活用しながら、クーラー設置を検討していく。**新垣** 必要と思われる教室とはどういう教室になるのか。**教育委員会総務部長** 具体的には西崎小学校は、天井高がほかの学校の教室よりも低く、窓の高さが低いというクーラーありきの形でつくられている。特に一番屋上にあ



国指定史跡を目指す南山城跡

条件になるため、まずは国指定を最優先にして県の指導を仰ぎながら検討していきたい。③城跡内に学校施設が所在したため指定手続がなされなかったと聞いている。10月に県の指導、助言を仰いだ結果、調査方法を見直し、事業を10年計画から5年計画に改めて実施できる可能性が見えてきた。国指定申請手続を当初計画よりも早めた形で見直したいと考えている。

伊敷 市長に伺うが、公約に掲げてほしいと思うが答弁を求める。

市長 公約の内容については作成中であるが、南山城跡の部分についても、国指定にできるよう公約として配慮していきたいと考えている。

大田 豊見城市の消防と広域化や一部事務組合をやった場合、メリットはあるのか。

消防長 西海岸から武富地区まで続く境界線上には準市街地が接しており、両市の広域化が実現すれば非常招集の低減化や現場到着時間の短縮、人員配置の効率化など、メリッ



糸満市消防本部の出初め式

トは多いものと考えている。

大田 広域化をすれば市民の安心、安全が促進されると思う。こういう場合は市町村の長の話し合いが一番重要だと思うが、豊見城市消防本部との統合について、豊見城市長と話をしたことがあるか。

市長 何とか近隣の市町村と一元化できないかということとで探ってきた。豊見城市にもそういう打診をしたが、今現在芳しいような返事はいただいていない。

大田 豊見城市のほうは消極的ということか。

市長 現在、豊見城市の考えとしては一本化する考えはないとの返事をいただいている。時間はかかるかもしれないが、引き続き打診していきたい。

建設部長 ①市内に住所を有する者で住宅に困窮する低所得者に対し低額な家賃で賃貸住宅を供給することである。②60歳以上の高齢者や身障者は単身世帯での入居も認めており、月収21万4000円以下と入居条件が緩和されている。③2名以上の世帯で一般世帯は月収が15万8000円以下となっており、小学校就学前の幼児等がいる世帯は月収21万4000円以下が入居者の資格として緩和されている。④糸満南小学校跡地に建設する（仮称）稲嶺原市営住宅は、ユニバーサルデザイン



(仮称) 稲嶺原市営住宅

の採用や集会所設置により高齢者や身障者などを団地内自治会で支え合うことができるように住宅弱者対策に重点が置かれている。また間取りについて改築計画では標準夫婦または子育て世帯の2LDK、多子世帯及び高齢者同居の多世帯の3DK、高齢者や身障者専用の1DKなど5種類の入居形態で計画をしている。

比嘉 家賃について、今知りえる範囲で教えてほしい。

建設部長 これから決めていくため、今の段階で答弁はできない。

比嘉 高齢者、障害を抱えている皆さんは大変厳しい環境の中で生活している。1円でも安く、低価格で家賃が設定されることを求めたいと思う。

教育環境整備について



菊地 君子 議員

クーラーを小学1年生、中学3年生の教室へ優先設置することについて伺う。

教育委員会総務部長 次年度以降は体力の弱い小学1年生と特に必要と思われる教室を優先し、一括交付金及び文部科学省の大規模改修事業等をうまく活用しながら検討していく。中学3年生の教室については、小学1年生の教室整備終了後検討していく。

菊地 運輸省の補助をもらって建てた学校は西崎小学校と西崎中学校だと思うが、その特徴を伺う。

教育委員会総務部長 西崎小学校と西崎中学校については建築当初からクーラーを設置する前提での設計となっており、天井の高さが普通の学校よりも少し低く、窓のつくり



快適な学習環境の整備を求める

も少し小さくなっている。

菊地 運輸省補助で建てた学校校舎については、本当にクーラーを稼働することを前提につくられている。実態調査を行い、必要ということであれば、そこも含めて優先的に設置をしていくということとで市長の決意を伺う。

市長 小学1年生、それから中学3年生という形で教育委員会の整備計画に沿って予算づけをしていきたい。

菊地 小学1年生、そして必要と思われる教室を優先して設置してほしい。また今後とも学校単位でもいいので、毎年夏調査をしてほしい。

期日前投票所の増設について



新垣 新 議員

過去2回質問したがやる気が伝わらない。①増設を行う考えはあるか。②投票率が上がることの意義をどう考えているか。

市長 ②投票率の向上に向けた取り組みは重要であると認識している。市政情報の発信など、行政運営に関心をもたらし対応に努めていきたい。

選挙管理委員長 ①委員会の中で協議をしたが、情報漏れのリスクの問題、投票用紙、投票箱の運搬管理のリスクの問題、人員の確保等々、総合的に勘案して、現段階での実施は難しいとの結論に至っている。混雑時には受付係をふやす等で対応しており、これからの内部体制の強化をしていきたい。

新垣 役所の駐車場に車がと



市役所内の期日前投票所

められないという不満もある。投票率を上げる努力がないというのは非常に残念だ。もう一度検討を願いたい。

選挙管理委員長 投票率の向上にはいろいろ要因があると思う。駐車場の混雑もあるのではないかと考えている。いろいろな行事とかち合うと駐車場は多少混乱するが、そんなに問題はないんじゃないかということだった。期日前投票の状況を見ると、1日平均が大体512名である。一番多い時で1500名、少ない時で1日300名であるため、そんなに駐車場が混むような状況ではないのではないかと、というのが選挙の考え方である。

南山城跡(じょうあと)について



伊敷 幸昌 議員

①高嶺小学校の移転計画について、移転費用は幾らか。観光資源として活用するため計画なので一括交付金で対応できると聞いているが、見解を求める。②世界遺産に登録することを目標にして計画を進めるべきだと思うが、見解を求める。③国、県への指定認定の申請について、なぜ国の指定も認定されないのか。国指定の認定の今後の計画を伺う。

教育長 ①移転先の選定や学校の規模等が未確定であり、費用の積算ができないため答弁することが困難である。学校移転先の土地購入が一括交付金を活用できるか関係部署と調整し検討していきたい。

教育委員会総務部長 ②国の史跡に指定されていることが